

会議記録

●会議名 丹波市市島地城市立小学校統合準備委員会
第18回 吉見・鴨庄・三輪地域部会

●日時 令和6年6月6日（木）19:30～21:25

●場所 ライフピアいちじま 研修室

●出席者 委員：坂谷 高義、木寺 章、伏田 尚徳、由良 英樹、高見 忠寿、
足立 幸司、吉井 友章、今上 康代、高橋 麻美、岸本 菜実、
内田 順子、芦田 繁昭、田野 悟
有識者：金子 徳孝、婦木 有美子、村岡 昌幸、堀 詩織
欠席委員：なし
オブザーバー：西垣 大介
教育総務課：足立課長、足立副課長兼係長、荻野係長、河南
学校教育課：小森参事

1 報告・協議事項

（1）校章デザインの選考

応募作品は、全231作品あった。投票の前に選考委員から応募作品に関する感想を述べられたのちに、選考要領に基づき選考された（第1次～第2次～最終選考）。

【委員の感想（投票前）】

委員：プロの方や地元の方など様々な作品があり、かつこいいデザインや親しみやすいデザインがある。3つの小学校を合わせたデザインや将来的な統合を意識したデザインを自分は選んだ。

委員：大変良い作品がたくさんあるので迷った。一つの作品を選んでいきたいと思う。

委員：選考要領では3つの選考基準がある。3つ目の「学校のシンボルとして、様々な場面で活用しやすい校章であること。」を重点的に選んだ。

委員：自分なりにわかりやすいものを選んだ。

委員：何度も応募作品を見返したが、なかなか決まらなかった。この統合は、3つの小学校が一つになるという意味を持つ。一目で見て新しい学校の校章とわかる新鮮味のあるデザインを選んだ。

委員：たくさんあってびっくりした。柔らかいイメージ、心機一転のイメージがあるものを選んだ。

委員：新しい小学校をつくるという意味で、「市島」ということが前面に出るデザインを選んだ。

【第1次選考の結果】

- ・応募作品の中から20作品を上限に投票された。
- ・出席委員の過半数以上の票を獲得した作品は、1作品だけであった。
- ・次に得票数の多い上位7作品を第2次選考の対象とするか、上位11作品を第2次選考の対象とするかを部会内で協議された結果、上位11作品を第2次選考の対象とすることになった。

【第2次選考の結果】

- ・第1次選考で選考された11作品の中から5作品を上限に投票された。
- ・出席委員の過半数以上の票を獲得した作品は、2作品だけであった。
- ・部会内で協議された結果、得票数の多い上位4作品を最終選考の対象とすることになった。

【最終選考の結果】

- ・第2次選考で選考された4作品の中から1作品を上限に投票された。
- ・出席委員の過半数以上の票を獲得した作品がなかったため、得票数の多い上位2作品の中から再度投票された結果、得票数の多い作品は、No.3の作品であった。

(2) 校章デザインの決定

最終選考の結果、No.3の作品を吉見・三輪統合小学校（校名案：「市島小学校」）の校章デザイン（原案）とすることについて、出席委員の全員の賛成により決定された。

(3) その他

- ①校章デザインの最終決定について委員から質疑があった。
→学校と調整する中で修正がなければこのとおり決定となること、校章デザインの色を設定する場合は学校と調整することを事務局から回答した。
- ②吉見小学校増築及び改修工事の着手時期の質疑と、安全面等から夏休みや冬休み期間に集中した工事の実施について委員から意見があった。
→現在実施設計業務期間であり、はっきりとした着手時期は現在未定であること、工事の騒音などもあることから、できるだけ夏休み期間等を利用した工事を行う予定であることを事務局から回答した。
- ③応募作品は、著作権の関係上回収することを事務局から報告した。

2 次回日程（予定）

令和6年6月13日（木）ライフピアいちじま 19時30分～
校歌歌詞の選考